

2020年10月28日

次世代金融インフラへの接続及び、 個人間送金サービスの利用に関する合意について

筑邦銀行（頭取 佐藤 清一郎、以下「当行」）は、マネータップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川島 克哉、以下「マネータップ」）が提供する次世代金融インフラ及びスマートフォン用送金アプリ「MoneyTap」に接続することで合意いたしましたので、お知らせいたします。

「マネータップ」では、利用者による個人間の送金を、安全・即時かつ快適に行うスマートフォンアプリを提供しており、次世代金融インフラへの接続を通じ、金融機関と決済事業者やフィンテック企業等の事業会社とエコシステムを形成し、お客さまが安心して、便利に、低価格で各種サービスを受けられる顧客体験の実現を目指しております。

この度の合意により、次世代金融インフラとの接続は2020年秋に、個人間送金サービスの提供は2021年春に開始予定です。マネータップとの接続は口座連携開始時に、「ID/パスワード（記憶認証）＋スマートフォン専用アプリのちくぎん認証サービス（所持認証）」の多要素認証を行うものであり、セキュリティが十分に確保されております。

当行は今後も、お客さまの多様なニーズにお応えし、よりご満足いただける新しい金融サービスの提供に努めてまいります。

【マネータップ株式会社の概要】（2020年9月30日現在）

商号	マネータップ株式会社
設立日	2019年3月19日
本店所在地	東京都港区六本木1丁目6番1号
代表者	代表取締役社長 川島 克哉
出資会社	SBIホールディングス 他 38 金融機関
事業内容	分散台帳を活用したスマートフォン向けアプリ MoneyTap およびシステム基盤の提供

以上

《本件に関するお問合せ》
企画本部 デジタル戦略グループ
0942-32-5336